



「尚徳」 8月 臨時号 平成28年8月26日
鳥取大学附属小学校 学校便り
<http://www.fuzoku.tottori-u.ac.jp/~fusho/>
題字「尚徳」は、住川英明校長



研究時間確保へのご協力

ありがとうございます

年度当初の懇話会総会で、今年度はこれまで以上に研究に力を入れるためにご協力をお願いしましたところ、保護者の皆様、懇話会執行部・役員の皆様からご理解・ご協力をいただき、児童下校後に研究をする時間を確保することができています。本当にありがとうございます。

昨年度の保護者の皆様からのアンケートの回答の中に、「研究のことが保護者には見えてこないのが残念」「研究機関という性格を担っているのでどんどん研究していただきたいが、参観していても、めざしている姿が見えにくい」といったご意見をいただきました。

そこで、今年度は、学校だより「尚徳」の中に研究コーナーを設けたり、月1回更新しているホームページでその月の研究校としての取り組みを紹介したりしています。

ホームページでご紹介していることをお知らせする機会がなかったので、ご覧になっていない保護者の方も多くいらっしゃると思います、今回、これまで掲載した記事をご紹介します。

～ ホームページを ご覧ください ～

今年度は附属学校部（附属幼稚園・附属小学校・附属中学校・附属特別支援学校）全体で教科・領域当別小部会を設け、各附属学校園の担当者が大学の共同研究者を交え話し合いの会を持つことも多くなりました。

また、附属校として、共同研究者からの依頼、例えば留学生に授業公開してほしい、次回の教科書に掲載するサンプルをとらせてほしいなど、多くのことが入ってきます。今年度新たに取り組んでいる教科担任制も、複数学級・複数学年で実践することで研究の場の一つであるとともに、今後本校の実践を地域の学校にモデルとして提供することにもなっていくと思います。

ほかにも大学からの多くの依頼や研究と絡めた事業をしていますが、保護者の皆様のご協力のおかげで確保できた時間の中で、準備や話し合いをし、研究に向かうことができます。

その姿を少しずつ見ていただくように、ホームページで写真紹介をしています。

今後も、月1回、月末の頃にホームページを更新しますので、ご覧いただけたらと思います。

新着任の先生紹介

産休に入った青木教諭に代わり、4・5年の図画工作科は、三島朋子（みしま ともこ）先生になります。1・2年の書写は、長尾知輝（ながお ともき）先生、3・4・6年の書写は、現在4年理科担当の土井英揮（どい ひでき）先生になります。